

テーマ	橋梁の長寿命化、橋梁簡易点検
事業分野	道路－維持管理運用

橋梁簡易点検入力ソフト

目的

高度経済成長期に膨大に建設された橋梁の多くは、今後、同時期に修繕・更新の集中が予想されています。そのため、橋梁の長寿命化による予算の平準化・コスト縮減を目指した橋梁の管理計画「橋梁長寿命化修繕計画」を策定し、限られた財源の中で効果的・効率的に橋梁の維持管理を実施することが自治体に求められています。

「橋梁長寿命化修繕計画」を策定するには橋梁の「状態」を的確に把握することが必要ですが、点検の実施・点検結果の整理には時間と労力が必要となります。そこで当社では、橋梁の点検結果を簡易に入力し、整理するソフトを開発し、自治体による「橋梁長寿命化修繕計画」策定の基礎データ収集・整理を支援いたします。

内容

簡易点検入力ソフトは、国土交通省国土技術政策総合研究所により発表された「道路橋に関する基礎データ収集要領(案)」(以下、「収集要領」)に準じた点検の実施結果を、画面に示された手順に従い入力していくものです。入力することにより、収集要領に基づく「橋梁諸元と総合検査結果」及び「調査結果表」を作成するとともに、多くの管理橋梁の点検結果を集計・整理いたします。



図 入力画面

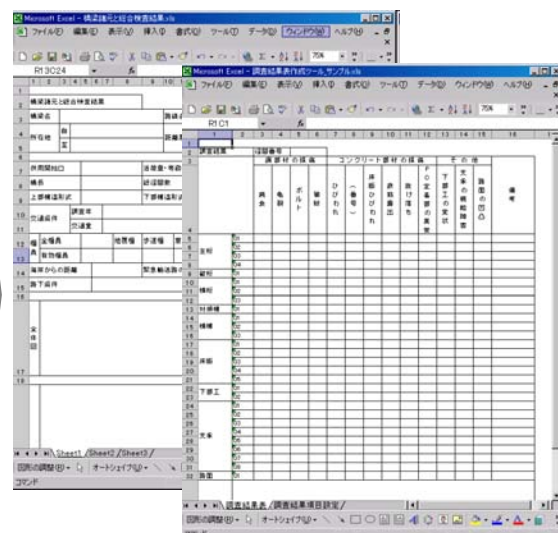


図 出力画面

「橋梁諸元と総合検査結果」「調査結果表」

日本工営株式会社

お問合せ

内容に関するご質問は、以下のページからお問い合わせ下さい。

URL <http://www.n-koei.co.jp/contact/>

技術ポイント

鋼構造・コンクリートの専門家でなくても、**画面に示されるサンプルを参考とした点検・入力が可能**であり、管理すべき橋梁の現状把握が可能となります。

現地における簡易点検の実施後、多くの労力・時間を要する「**データ整理作業**」を**簡単に迅速に実施することが可能**となります。

「収集要領」に示されている**データ整理様式をエクセル形式で即座に出力することが可能**です。

本システムを活用することにより、橋梁の諸元・状態に関する情報を得ることができ、「**橋梁長寿命化修繕計画**」策定における**基礎データを整理することが可能**です。

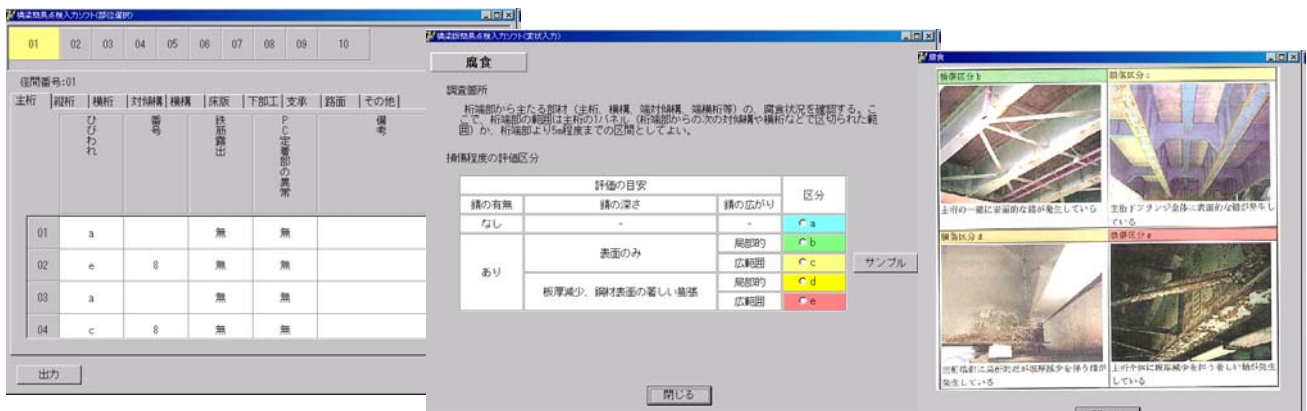
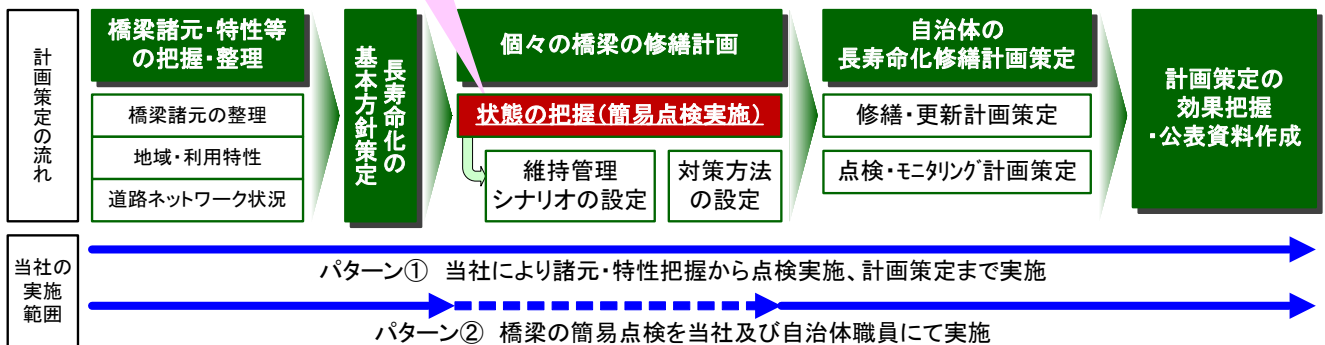


図 劣化状況のサンプルを示した入力画面

事業の流れ[当社の実施範囲]

『簡易点検入力システム』の活用による
効率的な状態データの収集・整理



補助メニュー等

- ◆ コンクリート構造物の簡易診断
⇒劣化診断ソフト、簡易診断 BOX、簡易塩分測定などにより、効率的で簡易に構造物を調査・診断いたします。
- ◆ 橋梁等のリスクマネジメントの構築
⇒地震発生時に緊急輸送路の機能を確保するため、どのようなリスクをどの程度抱えているかを把握・評価し、補修の優先順位を評価します。